

1 自己評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1771700059		
法人名	社会福祉法人 北伸福祉会		
事業所名	グループホーム朱鷺の苑穴水		
所在地	石川県鳳珠郡穴水町志ケ浦15字1番地3		
自己評価作成日	令和1年12月25日	評価結果市町村受理日	令和2年3月2日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.jp/
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	エイ・ワイ・エイ研究所		
所在地	金沢市桂町口45-1		
訪問調査日	令和2年1月10日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

①利用者一人ひとりがその有する能力を発揮できるように支援している。②地域から少し離れた場所に位置しているため、地域の方が訪問しにくいですが、逆に地域にできるだけ出ていくようにしている。③毎日、隣接の施設の入入りを頻繁に行い、近隣者として行き来をしている。(朝夕のお参りや館内の散歩、居室を訪問したり、来訪者にお茶等を振る舞う等している。)④利用者が主体者であり、職員は支援者という立場で、献立、買い物、炊作り、食事作り、片付け、食事等を一緒に行う。食事作りは地産地消、冷凍食材は使用しないという方針で季節の食材を中心に利用者とともに行動する。⑤家族も支援者の一人という意識をもってもらい、家族との連携を大切にしている。家族通信で利用者の状況や認知症ケアについてお知らせしている。⑥職員は認知症についてのケアの向上について努めている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

当ホームは法人の基本理念の下、ホーム独自の単年度理念(今年度は「笑顔と笑顔で」)を掲げている。利用者が笑顔で毎日を過ごせるよう、一人ひとりの「したい事・楽しみ(化粧、家事、将棋、歌・踊り等)」を重視した介護計画を作成し、日々の実践に取り組んでいる。食の楽しみも重視しており「地産地消」の方針のもと、地域のスーパーで旬の食材を購入し、季節感・郷土色を考慮した手料理を提供している。利用者の知恵・経験を活かす場面(ほうば飯作り等)や家族と一緒に鍋を囲む機会も設けている。又、ホームでは「家族も支援者の一人」として考え、関係性が途切れないように配慮している。毎月の家族通信で個々の暮らしぶりを伝えたり、ホーム行事(敬老会、忘年会、誕生会等)に家族の参加を募っている。地域とは催し物(文化祭、穴水大市等)への参加や保育園児とのふれあいを通じて交流を図っている。近年は社会貢献の一環として地域の他法人と共に、中学校での福祉教育や一人暮らし高齢者の送迎支援に取り組んでいる。地域の総合病院や精神科クリニックによる医療支援体制、又、併設の養護老人ホームをはじめとする法人グループ全体の支援体制も確保されており、利用者が安心して暮らせる環境が整えられている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～59で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印
60	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	67	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)
61	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,42)	68	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)
62	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:42)	69	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)
63	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:40,41)	70	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)
64	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:53)	71	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
65	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	72	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
66	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目:28)		